

「地域と歩む みえ短」



発行所
三重県津市一身田中野157
三重短期大学
電話 059-232-2341
E-mail: 232-2341@city.tsu.lg.jp
印刷所
(株)伊勢出版
電話 059-225-8212

昨今の高齢化の進んだ社会情勢の中では、若い学生
の存在は地域の大切な財産となります。

三重短期大学では、学生が学内活動だけでなく、地
域社会において自主的にさまざまな活動をすることを
推奨しています。

こうした活動は、学生による地域貢献であるとともに、
地域社会の評価を得るといふ機会に恵まれることとなり、
学生と地域住民との双方向の社会教育実践といえます。

一身田寺内町の清掃

一身田寺内町は、平成二十
九年十一月に国宝指定された
「御影堂」及び「如来堂」の2
つの施設を含む高田本山専修
寺を中心とした寺内町で、今
もほぼ完全な形で環濠が残さ
れるなど、多くの文化財や歴
史的な町並みを現在に伝えて
います。

毎年、春秋に地元の住民や
商店、地元中学校の生徒の皆
さんとともに、一身田寺内町の
清掃や高田本山専修寺境内の
清掃・除草を行っています。



今春は、新型コロナウイルス
感染症拡大防止のため実施
が見送られました。次の機
会には皆さんの参加をお待ち
しています。

大津波想定避難訓練



南海トラフ巨大地震に備
え、津波を想定した避難訓練
を毎年行っておりますが、今
年は新型コロナウイルス感染
症拡大防止のため実施が見送
られました。

学生の皆さんには、地震災
害時の対応ハンドブックを配
布していますので、今一度読



新しい生活様式と 三重短期大学

学長 村井 美代子

毎年九月に皆様のお手元
お届けしている「学報みえた
ん」では、三月に挙行される
学位記授与式や四月初旬の入
学式の様子、四月下旬に実施
される大津波想定避難訓練の
様子などをお伝えしていま
す。が、昨年度末からは新型
コロナウイルス感染症拡大の
影響を受け、本学の学事日程
も大きな変更を余儀なくされ

ました。現在、学生は「新し
い生活様式」の中で大学生活
を送っています。

春分の日に津リージョン
プラザお城ホールで挙行予
定だった学位記授与式は中
止し、卒業予定者には学内で
学位記と記念品を手渡しまし
た。袴やスーツ、普段着姿の
卒業生が、友人や保護者、教
員と一緒に記念撮影を行い、

別れを惜しんでいました。四
月の入学式、その後のガイダ
ンスやオリエンテーションは
すべて中止し、ゼミ担当教員
とクラス担任教員が窓口とな
り、郵送、電話、メール等で
履修指導を行い、生活全般の
相談を受け付けました。この
間、三重短期大学教育振興会
および三重短期大学同窓会か
ら、在学生への支援として、

み返して、日頃の準備に心が
けましょう。津波発生時の避
難経路も示してありますので、
ご確認ください。

災害時は、自分の身は自分
で守ることが大切になります。
平常時から防災意識の向上を
図っていきましょう。

学生機能別消防団

学生機能別消防団では、避
難所での救援物資の配布など
の支援活動や各種消防講習会
における支援及び広報活動を
行います。

今年度は例年を上回る50名
の学生が機能別消防団員とし
て入団し、八月四日(木)に
は辞令交付式を行いました。
八月二十九日(土)には三
重県消防協会の啓発研修会へ



新型コロナウイルス感染症拡大防止について

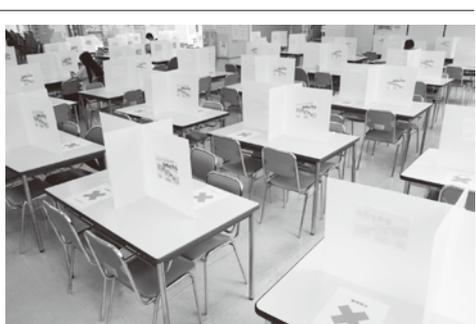
現在、本学の授業について
は、遠隔授業と対面授業とを
組み合わせながら感染防止対
策を講じて、実施していま
す。
施設への出入り口には消毒



液を設置し、各教室では「密」
を避けるために着席制限を行
い、教室教壇や図書館カウ
ンターには飛沫防止対策として
遮蔽措置を行っています。
食堂も同様に着席に制限を
設け、飛沫防止対策を行って



引き続き、感染状況を注視
しつつ、安全面・健康面に考
慮した姿勢を継続していきま
す。



学生一人につき一万三千円分
のプリペイドカードを配布し
ていただきました。温かいご
支援を賜りましたこと、深く
感謝いたします。

五月下旬の緊急事態宣言解
除後、六月からは対面と遠隔
を混在させて前期講義を開講
しました。学生にはマスク着
用の徹底をお願いし、講義室
や図書館、情報処理演習室、
生協学生食堂などでは席数を
限定し、配慮が必要な人以外、
エレベーターの利用も控えて
もらっています。我々教員も
講義中の換気や飛沫防止対策
の徹底を心掛けています。こ
うした「新しい生活様式」の
中、四年制大学の編入学試験
に合格したり、企業から内定
をいただく二年生が増え、新
入生も進路や学習面の相談を
我々に寄せ、また対面授業の
開講に伴い、友人関係も築き
始めている様子です。授業を
行い、単位認定することだけ
が大学の務めではありません。
講義後に教員に質問し、時に
議論し、また語り合える友人
を得ることの貴重さや難しさ
が成長する場を提供すること
が我々の責務です。今後も状
況次第で大学として新たな対
応が必要になる可能性があり
ますが、学生の皆さんの理解
と協力を得ながら、本学での
貴重な大学生活をしっかりと
サポートしてまいります。

法経科の現況

法経科長 藤枝 律子



法経科では、今年度の新入生として、第1部法律コースに58名、経商コースに49名、そして第2部に86名を迎え入れました。今年度は、新型コロナウイルス感染症防止への対応のため、4月の入学式やその後の対面によるガイダンスなどができず、新入生と直接顔を合わすことができなかったからでした。それまでの間、

ここ数年の間に教員の構成は大きく変わってきています。昨年十月には、経営学担当の浅野和也先生を、そして今年四月には、労働法担当の西川昇吾先生、行政学担当の川上哲先生をお迎えしました。また、現在、法経科は大きな転機を迎えています。新しい入試制度への対応が求められていますし、カリキュラムの改編もすぐに目前に迫っています。さらに、リカレント教育の充実が求められる中で、法経科第2部においても長期履修学生制度の導入に向けて準備をしております。より良い方向へ発展できるように、従来の考え方にこだわらず、新しい教員の新しい視点を生かしながら、学科内で活発な議論をしていきたいと思っております。

生活科学科の現況

生活科学科長 橋本 博行



本年度4月に、食物栄養学専攻49名、生活科学専攻112名(生活福祉・心理コース49名、居住環境コース63名)の新入生を迎えました。入学当初のオリエンテーション等が、新型コロナウイルスの影響により延期になりました。4月から5月の間、担任教員による電話やメールでの声

掛けや履修相談の他、1年生には2回の事前学習課題を課し、学生生活や学習に対する不安の軽減に努めました。1年生は6月19日にプレガイダンスを、2年生は6月に2回のプレゼミを実施し、全学年6月22日から対面授業と遠隔授業を無事開始することが出来ました。感染防止のため、構内でのマスク着用や食事中の私語禁止などの制限はありますが、特に心配していません。1年生も明るく積極的に講義や実験実習に取り組んでおり教員も安堵しました。2年生の就職や進学に関し

て、このコロナ過の中でも学生はしっかりと活動をしており、内々定を頂いたという嬉しい報告を受けることも多くなっています。教員については、本年4月より食物栄養学専攻に新たに福安智哉先生をお迎えしました。阿部雅里先生は半年の学外研修を終えられ、4月より授業を行われています。学科の運営では、食物栄養学専攻の2021年度開設に向けた設置の届出が文部科学省に受理されました。次年度は、生活科学科と食物栄養学専攻の2学科になり、それぞれの学科の専門性を活かした学科運営が可能になるものと期待しています。

キャンパスライフ

学生部長 石原 洋介



今年度は新型コロナウイルスのためにキャンパスの風景が一変しました。入学式、新入生歓迎行事、サマーフェスティバルなどの行事は中止となり、クラブ活動も禁止、前期講義の開始は6月下旬にずれ込みました。しかも多くの講義がインターネットを利用した遠隔

ました。学生からクラブ活動再開や大学祭開催を期待する声があり、活動を停止していてもクラブや委員会には多くの新入生が加入しているとの報告がありました。コロナ禍の中だからこそ、普段以上に学生たちは人の繋がりを求めているのかもしれない。学生の声に耳を傾けながら、今後の学生生活の在り方を慎重に考えていきたいと思っております。また、今回のことで学内の通信環境が十分でなく、学生との連絡手段をアナログな方法に頼りすぎていたことに気づかされました。よりよい学生生活を送れる環境を提供できるように、今後の改善に努めていきたいと思っております。

地域連携センターだより

地域連携センター長 楠本 孝

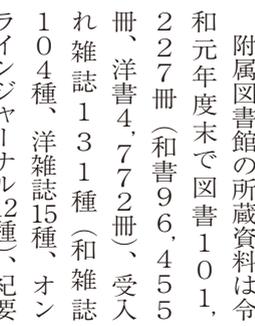


三重短期大学地域連携センターは、平成二十年四月に本学と地域との連携事業に取り組みための部局として設置されました。地域連携センターの事業は、多岐にわたりますが、いずれの事業も、各方面からの支援を得て着実に成果を上げて来ています。まず、連携センターが最も重要な分野と位置付けている「生涯学習機会の提供では、「地域連携講座」、「オープンカ

レッジ」の二つの事業が中心になります。しかし、本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されるため、「地域連携講座」、「オープンカレッジ」とも不開講とせざるを得ませんでした。いずれの講座も、市民の関心が高く、毎年多くの参加者を得ていましただけに、大変残念ですが、来年度はこれまで以上に充実した内容で開講したいと考えています。市政との連携の分野では、センター設立当初から、政策研究・研修を実施しています。これは、県や津市及び近隣の自治体の職員を対象に、特定のテーマについて研究・研修を行うものです。本年度は「保

図書館だより

附属図書館



附属図書館の所蔵資料は令和元年度末で図書101,227冊(和書96,455冊、洋書4,772冊)、受入れ雑誌131種(和雑誌104種、洋雑誌15種、オンラインジャーナル12種)、紀要683種、新聞8種(和新聞6種、洋新聞2種)、視聴覚資料379タイトルで、小規模図書館でありながら、20万冊を超える資料を所蔵しています。利用状況は、令和元年度は、入館者数15,757人、貸出者数3,547人(うち一般95人)、貸出冊数6,304冊(うち一般163冊)です。図書情報に関する相談件数は、888件(所蔵調査449件、事項調査439件)となっています。

平成17年に2名から始まった学生ボランティアは、現在は部として活動しています。本学での活動以外に、学校図書館で中学生向けワークショップを開催するなどしていますが、現在はCOVID-19感染状況により実施できず、再開に向けて、交流を続けています。図書館は、本来、本を借りるだけでなく、勉強するなど居場所としての機能を持つ施設です。しかしながら、居場所として図書館を利用するの不安な場合にも活用していただけるよう、電子書籍の提供や、webから活用できる情報をもとめたサイトを公開するなど、非来館サービスも行っています。ぜひご利用ください。

新任教員の紹介

法経科准教授

浅野 和也



昨年、10月1日より着任しました浅野和也と申します。経商コースの経営学と人的資源管理論を担当しています。専門は人事労務管理・労使関係で、雇用や賃金、労働時間、人材育成等をふまえて昨今の働き方に関することも視野に入れて研究しています。前任校での業務経験はありますが、公立大学での業務は初めてなので戸惑いましたが、職員の方々や先生方のサポートのおかげで少しずつ慣れてきたところです。

私の担当する経営学や人的資源管理論は、とかく利益を追求することを目的としたテクニカルな学問と思われがちですが、それは一部分にすぎ

法経科准教授

川上 哲



本年4月に着任した川上哲です。専門は政治学、行政学で、本学では行政学や地方政治論を担当しております。これまでいくつかの団体で政策

法経科講師

西川 昇吾



本学において「労働法」や「社会保障法」の講義等を担当しています。西川昇吾です。九州から赴任いたしました。

今年4月の着任早々、新型コロナウイルス感染症拡大により、政府の緊急事態宣言が全都道府県に拡大され、6月まで休講せざるをえませんでした。この間、学生との連絡に苦心しましたが、ゼミ生等の協力もあり、無事、同月に対面することができました。休講期間中のやり取りを通じて、学生との関係性が、とて

ません。とくに人を扱う人的資源管理論は私たちの生活にもかかわる部分も多いので、多面的な分析が重要です。学生には様々な考え方を吸

取し深く考察することの大切さを問いかけながら、自身も学生と共に成長していきたいと思っています。

調査や研究の仕事をしています。直面し、学期開始が遅くなったのは残念でなりません。誰もが経験したことのない事態であり、今後も起こりうることとして(まだ終息したわけ

ではありませんが)、備えておかなければならないことを痛感しました。2年間という短い学生生活にもかかわらず、学生の方にとってはさらに残念な事態です。教員としてできる限りの支援をしていきたいと思っています。

着任早々、コロナの問題に直面し、学期開始が遅くなったのは残念でなりません。誰もが経験したことのない事態であり、今後も起こりうることとして(まだ終息したわけ

今回の事態で行政の重要性を改めて認識しましたが、私たちの生活に不可欠な行政について、学生の方の理解が深まるような授業をしていきたいと思っています。

生活科学科助教

福安 智哉



助教の福安智哉です。本学に採用され、教育に携われること、研究活動を行えること、大変嬉しく思います。現在行っている研究は、遣伝子と腸内細菌叢についてです。

遣伝子と腸内細菌叢は日々の健康に密接に関与しています。遣伝子では特定の個所に変異が起これると疾病が起

令和2年度総会を筆面決議で

三重短期大学教育振興会

も近くなったように感じています。また、当該期間中は、講義等を行うことができなかったため、研究活動に注力し、その成果を6月、商業雑誌に発表いたしました。

私の専門領域は、「社会法」とりわけ「労働法」です。学生が、卒業し、おそらく「労働者」として歩むなかで、授業中に取り上げた法的問題と同種のそれに直面した際、少しでも見当や推測がつき、立ち往生や泣き寝入りせずにも力を育成できるよう、教育に取り組みでまいります。

役員会と総会につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「書面決議」で開催されました。令和2年度役員会の選任、令和元年度収入支出決算、令和2年度収入支出予算などを上程した第1〜6号議案について、原案どおり承認されました。役員は平松会長、並びに小野副会長に留任いただき、二名の保護者の方々が書記、評議員に選任されるなど、合計二十八名による役員体制となりました。

令和2年度役員会の選任、令和元年度収入支出決算、令和2年度収入支出予算などを上程した第1〜6号議案について、原案どおり承認されました。役員は平松会長、並びに小野副会長に留任いただき、二名の保護者の方々が書記、評議員に選任されるなど、合計二十八名による役員体制となりました。

決算では、就職対策の補助やクラブや自治会などへの補助などであり、本年度予算は、学生支援補助を含む厚生費補助が主なものとなっています。学生支援補助は、学習環境に

備えることを目的に、10,000円のプリペイドカードを全ての学生へ配布を行いました。教育振興会は、昭和二十七年五月の開学直後に発足し、本学の教育目標である「広い分野の総合的な知識と深い専門的学術を教授研究し、豊かな人間性と高い知性を備え、議論的で自主的な判断能力に加え応用力や実践力の富む有為な人材育成をすること」の達成のために、教育の拡充や施設整備等の援助を図り、学生がより良い環境の中で学び教養が高められるよう活動しています。

令和元年度教育振興会収入支出決算書

Table with 4 columns: 収入 (Income), 支出 (Expenditure), 収入合計 (Total Income), 支出合計 (Total Expenditure). Includes sub-sections for 収入 (雑収入, 雑支出) and 支出 (教育振興会費, 事務費, 事業費, etc.).

る、腸内細菌叢では「バランス」が崩れることによつて健康に害を為す可能性が示唆されています。このように、特殊な方法によつてようやく見えてくるミクロで奥深い世界と栄養との関連について研究を行っています。

同窓会だより

一事業報告と決算一

6月27日(土)に同窓会役員会が開催され、令和元年度の事業報告、決算報告及び会計監査報告についての提案は承認され、令和2年度の事業計画と予算の提案については継続審議としました。

また、同窓会では3,000円のプリペイドカードを、教育振興会の学生支援と併せて全ての学生に配布しました。

令和元年度三重短大同窓会決算書

Table with 4 columns: 収入 (Income), 支出 (Expenditure), 収入合計 (Total Income), 支出合計 (Total Expenditure). Includes sub-sections for 収入 (前年度繰越金, 会費収入, 預金利息収入) and 支出 (協賛事業費, 助成事業費, 卒業記念品作成費, etc.).

キャリア支援室たより

キャリア支援委員会

3月から5月という就職活動にとって重要な時期が、新型コロナウイルスの最初の感染拡大期と重なり、学生の就職活動や大学のキャリア支援活動に大きな影響が出ました。合同企業説明会や学生向けキャリアガイダンスは軒並み中止となり、企業情報や採用情報入手する機会が著しく減少しました。大学も6月下旬まで前期講義の開始が遅れ、キャンパス内にはほとんど学生がいない状態が続きました。そのため、外出自粛要請や緊急事態宣言の中、就職活動が停滞している学生がいても、その把握が困難となつてしましました。

学内には学生の就職活動をサポートする就職支援室(TASK ROOM)があり、相談員が常駐しています。コロナ禍の中でも、進路相談の方法を対面式から、電話またはZoomを利用する方式に切り替えて支援を継続しました。TASK ROOMを利用した学生や、積極的にインターネットを使って情報収集して就職活動を続けた学生の中には順調に内定を得ているケースがある一方、就職活動の始動が遅れた学生も多く、そうした学生へのケアが今後の課題となっております。

他大学への編入学試験や公務員試験を目指す学生にも大きな影響が出ています。前期の土曜日を利用して実施する予定だった編入学講座と公務員試験講座が新型コロナウイルスの影響で中止となり、勉学のサポートは教職員による個別指導が中心となりました。受験する大学の試験日程が変更になることや、なかなか発表されないことも、受験生を悩ませています。そのような中、三重大大学文学部に3名の一般推薦合格者が出ました。編入学試験、公務員試験ともにこれからが本番ですが、各教員には例年以上の個別指導をお願いしています。

1年生への影響が心配されます。1年生前期に受講を促している「キャリア形成セミナー」は、毎年、多くの履修者がいましたが、外部講師をお招きするオムニバス形式の講義であることから、今年度は不開講としました。毎回、様々な分野で活躍される講師のお話を聞き、多様な職業観や人生観に触れることを通じて、今後の進路選択に生かしてもらおうための講義であり、講義時間内にミニレポートを作成し、限られた時間で意見をまとめるよう指導する機会でもありました。

コロナ禍が長期化する中、キャリア支援をとりまく環境は例年にならぬ厳しさがありますが、学生に寄り添い添いアットホームに対応するという本学の「強み」を発揮して、今後ともサポートを継続していきたいと思います。

学生自治会だより

自治会・大学祭実行委員会

1部自治会

法経科第一部自治会長
笠野 寛人



私たち一部自治会は法経科一部と生活科学科の学生で構成されています。今年は新型コロナウイルスの影響で活動はできていませんが、主な活動内容は新入生歓迎バス旅行の運営から企画や、十一月の大学祭の準備、片付けのサポート等を行っています。自治会を代表してオープンキャンパスの手伝いもしている学生もいます。今

年度は新型コロナウイルスの影響で例年通りの活動は出来ていませんが、治まり次第活動を増やし、交流の場を増やしていこうと思っています。二年という短い大学生活を楽しく生活したい人はぜひ一部自治会へ！

2部自治会

法経科第二部自治会長
若原 慈納



今、二部自治会には20人の2年生が所属しています。主に新入生歓迎バス旅行の運営や二部歓迎パーティーの主

大学祭実行委員会

大学祭実行委員会委員長
吉田 真里奈



催、学祭での出店など、様々な活動を行っています。その中でも大きなイベントであるバス旅行は今年、長島スパワールドに行く予定でしたが、コロナの影響で中止になってしまいました。そのため、秋頃にコロナ対策もしながら何か三重短を盛り上げる活動をしたいと考えています。同時に、自分たちも楽しめる活動にしたいと思っています。1年生、2年生が協力してより良い企画を考えていきますので、是非参加を考えてみてください！

例年は様々なステージ企画や教室で行われる企画など、学生だけでなく色々な方が楽しんでいただける内容を一生懸命考えております。今年度は、例年通りの出店数より少なかったり、たくさんの方のルールを守っていただいたりすることになるかと思いますが、皆様が安心して楽しんでいただけるよう全力をつくしますので、ぜひお越しください。

令和元年度の学事報告

大学総務課

- 四月：入学式(五日)、新入生各種ガイダンス(八日、九日、十日)、前期普通講義開始(十二日)、健康診断(十八日、十九日)、大津波想定避難訓練(二十五日)
- 七月：サマーフェスティバル(六日)
- 八月：前期補講(六日、九日) オープンキャンパス(二十日、二十二日)、前期追試験(十五日、十六日、十九日)
- 九月：前期成績発表(十九日)、関連分野入学試験(二十一日)、後期オリエンテーション(十九日)、後期講義開始(二十四日)
- 十月：受験相談会(十二日)
- 十一月：大学祭(十六日)、推薦入学試験(二十三日、二十四日)
- 十二月：受験相談会(二十一日)、冬季休業(二十五日、一月五日)
- 一月：後期普通講義再開(六日)、後期補講(二十三日、三十一日)
- 二月：一般入学試験(四日、五日)、法経科第二部受験相談会(八日)、後期追試験(十二日、十四日)
- 三月：後期成績発表(二日)、法経科第二部入学試験(八日)

令和元年度進路状況

学生部

令和元年度の企業の採用活動については、日本経済団体連合会が「採用選考に関する指針」を示す最終年であり、概ね広報の解禁が3月、採用選考の開始が6月となりました。企業の採用意欲は前年度から引き続き、高い傾向が見受けられ、売り手市場という状況に大きな変化は見られませんでした。

本学においては早期から民間企業への就職活動を実施する学生がいた一方、当初の進路先として公務員や進学を希望する学生などが、年度後半から就職活動を実施することもあり、年間を通じて就職活動が行われました。

このような中、本学の就職内定率は97.3%となり、8年連続で90%を超え、特に直近6年間は95%を超えています。進路状況を簡単にまとめると以下ようになります。

法経科第一部卒業生116名中、進学28名(うち大学編入25名)、就職72名(うち公務員7名)となっています。法経科第二部は卒業生60名中、進学19名(同15名)、就職22名(同1名)となっています。生活科学科食物栄養学専攻は卒業生57名中、進学7名(同4名)、就職48名(同0名)となっています。生活科学科生活科学専攻は、卒業生101名中、進学16名(同15名)、就職72名(同2名)となっています。

編入学先としては、国公立大学26名(三重大11名、島

成績優秀者及び功績者表彰

大学総務課

令和2年3月20日に次の者を表彰しました。

食物栄養学専攻並びに生活科学専攻生活福祉・心理コースの成績優秀者に対し、社団法人全国栄養士養成施設協会、並びに一般社団法人日本ソーシヤルワーク教育学校連盟より授与されるものです。

●全国栄養士養成施設協会表彰
食物栄養学専攻
清田 桃華(せいだ ももか)
●日本ソーシヤルワーク教育学校連盟表彰
生活科学専攻 生活福祉・心理コース
宮里 莉子(みやざと りこ)

また、学業成績が優秀でその行動が他の学生の規範となる学生に授与されるもので、2019パラ陸上世界選手権をはじめ優秀な成績を収めた

この功績を称え、学長より授与されるものです。

●学長表彰
食物栄養学専攻
前川 楓(まえがわ かえで)



前川 楓さん

宮里 莉子さん

清田 桃華さん